チーム派遣（短期）
バヌアツ

（感染症/エイズ対策・2019年度9次隊）

西田　ひまわり　（東京都港区）
石井　諭佳　（東京都調布市）
疋田　紫　（神奈川県茅ヶ崎）
小林　あゆみ　（兵庫県神戸市灘区）

［バヌアツ共和国］

バヌアツ共和国の概要
1. 面　　積：12,190 ㎢　（新潟県とほぼ同じ大きさ）
2. 人　　口：298,333 【2020年】
3. 首　　都：ポートビラ（Port Villa）
4. 言　　語：ビスラマ語、英語、フランス語
5. 島の数　：83島
6. 宗　　教：主にキリスト教
7. 通　　貨：バツ（１バツ=約１円）
8. G　D　P ：8.7億(US$)【2017年】

［お気に入りのグルメ（食）］

「シンボロ」と「バナナ」

シンボロは
マンヨック（キャッサバ）と呼ばれている芋をすりつぶし、
アイランドキャベツで巻き、
ココナッツミルクで煮こんだもの。
やわらかく、少し弾力があります。
主食は芋、お米、バナナ（全て同じ食卓に出てくる事も多いので、主食としてもおかずとしてもあり。）
←　ホストマザーが任国料理「シンボロ」を作っているところ

「出来上がったシンボロ、
ゆでアイランドキャベツと
ゆでたお芋と一緒に」　→

←　ある日の夕食：
まぜご飯と私が一番大好きだった、絶妙な甘さとやわらかさのココナッツミルクで煮たバナナ！

［私たちチームの任地］
1. 任地の名前：首都ポートビラ（エファテ島）
2. 庶民の足　：バス（乗車1回につき150バツ＝約150円）、自家用車
3. 物　　価　：日本とあまり変わらない。
（ペットボトルのお水(1litre)＝約150～200円）

【任地のなぞバー「ナカマル」】

カバ(Kava)は植物の根っこでできたバヌアツの伝統的な飲み物で、もともとは儀式などの際に男性だけが飲む物でした。地域によっては、まだ男性しか飲めないところもあります。
味は・・・まずい！見た目も泥を水でうすめた色で、苦いような痺れるような、独特な味です。

［活動内容］

バヌアツで流行している顧みられない熱帯病「ヨウズ」の撲滅プロジェクトに参画しました。
主な活動として、保健省のデータを分析し、プロジェクトを最初に実行していく地域の選定を行ったり、コミュニティーに訪問しヨウズの啓発活動を行ったり、それに伴う資料作成、また医療従事者に向けてワークショップを開催しました。

ヨウズは皮膚病の一種で、不衛生な環境や傷口を覆わない事から感染し、他人にうつってしまいます。その為啓発活動では、顔と手洗いの大切さと方法、傷口をバナナの皮でも良いからとにかく覆い、ハエが傷口に触れないようにするという事を中心に行いました。

ポスターを「木」「ベンチ」など見やすいところに貼って啓発活動を行ないました

【啓発活動】→
手洗い方法の指導後、石鹸をゲットした子ども達

「Wasem Han」の
Tシャツ ビスラマ語で「手を洗おう」を着て啓発活動　↓